

牧之原市交流事業感想文

(一部抜粋)

まず牧之原市役所につくと、玄関から室内まで、大勢の職員の方々が大きな拍手で迎えて下さいました。こんなにも温かく迎えてもらえるのかと本当に嬉しく思いました。

牧之原市役所で人吉市と牧之原市の繋がりや違いなどを聞きました。球磨川下りや球磨焼酎は人吉にしか無いことを知って、自分達にとっては当たり前のことも、他の人から見れば当たり前ではないことがわかり、市の特産や伝統を大切にしようと思いました。

牧之原市は、山もあり海もあり、人が良いし、温かい人と人とのつながりもある素晴らしいところです。しかし、人吉も似たところがいくつかあり、それは牧之原で素晴らしいと思ったことばかりでした。こうして考えると人吉も良いところだ、近くにありすぎて気が付かないんだなと思いました。

はじめは、ほとんど知らない人ばかりで、「三日間、上手くやっていけるかな？」と不安で一杯でした。でも、気軽に話せてとても楽しかったです。友達と遊ぶ時や一緒にしゃべったりした時は、改めて友達の大切さが分かりました。

学年も学校も違う人と話し合いができるか不安でしたが、いろんな意見が出てきちんと話し合いができて、とても良かったです。

知る。この研修を通じて、たくさんを知ることができました。

相良氏のことや相良城のことはもちろん、海で遊ぶ楽しさや住む所が違う人たちと話す面白さ、人吉のいい所を改めて知りました。 ～(中略)～

この研修に参加したことで本当にいろんなことが分かりました。人吉のいい所をもっともっと見つけて、それをたくさんの人に広めていきたいと強く感じました。

また、この研修に参加したことで一つ疑問ができました。それは、「人吉にきて相良さんは何を感じたんだろう？」ということです。静岡と人吉、こんなに離れた土地で何を考え、この地を治めたのでしょうか。とても気になります。

今回の郷土愛育みプラン事業を通して、日頃体験できない事、今まで知らなかった事を知ることができました。この経験を、学んだことを、人吉の人に伝えて、交流がこれからも続くようにしたいです。

牧之原市に行くことで人吉の知らないところを知り、良いところを見つけることができました。

牧之原市は、山もあり海もあり、人が良いし、温かい人と人とのつながりもある素晴らしいところです。しかし、人吉も似たところがいくつかあり、それは牧之原で素晴らしいと思ったことばかりでした。こうして考えると人吉も良いところだ、近くにありすぎて気が付かないんだなと思いました。

交流の中で、静岡のいいところを言うと、「人吉は〇〇があるからいいよね。」と返され、お互いに自分の住んでいる市のいいところを再発見できたのでよかったです。～（中略）～

解散式で末次教育長が一中、二中、三中の横のつながりについて話されました。僕たちも人吉の仲間として、一中、二中、三中に関わらない関係をつくることができ良かったです。

人吉から一緒に参加した皆、三日間という短い期間でしたが、海で活動したり、一つの屋根の下で生活するなど、貴重な体験の一つ一つが楽しかったです。ありがとうございました。

このような機会を作ってくださった市役所の方、引率してくださった先生、それから参加を許可してくれた親には、本当に感謝しています。さらには、三日間行動を共にした人吉の中学生の仲間とは、とても仲良くなることができました。この出会いにも感謝し、この仲間と、人吉の歴史や伝統を伝えていきたいと思います。